

新修

明石市史

通史編 I

明石のあけぼの刊行

明石の自然（地形、地質、人文地理）と考古学からみた旧石器時代から平安時代までの歴史を最新の成果を取り入れ、それぞれの分野の第一人者が豊富な図版とともにわかりやすく叙述。



||新修||

明石市史

通史編 I ■ 明石のあけぼの ■

B5版フルカラー 全430頁

本体価格...2,500円

販売場所...明石市立文化博物館ほか市内書店

近刊予定

通史編Ⅱ「明石の古代・中世・近世」

通史編Ⅲ「明石の近代・現代」

新修明石市史通史編I刊行記念として2026年1月18日(日)に、
明石市立西部市民会館で刊行記念講演・シンポジウムを開催。



明石市

明石市では、2013年(平成25年)から明石市史編さん事業に取り組んできました。その成果の一つとして、このたび「通史編」シリーズの第1冊目になる「明石のあけぼの」が刊行されました。この巻では当地域の地形・地質分野及び考古分野をけん引してきた田中眞吾氏(神戸大学名誉教授)、増田富士夫氏(京都大学名誉教授)、春成秀爾氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)が関わり、近年の研究成果も取り入れ、新たな明石の歴史を叙述しています。明石の豊かな地域像、歴史像を多彩な図版とともに知っていただける1冊です。

自然編

- 第1章 明石の位置と環境
- 第2章 丘陵・台地の様相
- 第3章 明石海峡の成立
- 第4章 明石の沖積平野と沖積層
- 第5章 自然環境と人びとの暮らし

考古編

- 序章 明石の考古学的位置
- 第1章 狩猟・採集の旧石器時代
- 第2章 土器と定住生活の縄文時代
- 第3章 稲作と銅鐸の弥生時代
- 第4章 前方後円墳と埴輪の時代
- 第5章 官衙と寺院の時代

体裁・価格：B5判・フルカラー・全430ページ・本体2,500円

販売場所：明石市立文化博物館ほか市内書店

販売方法：下記問い合わせ先または各書店へお尋ねください。

■ 通史編 I 刊行記念講演・シンポジウム

日時：2026年1月18日(日) 13時00分～(開場12時00分)

場所：明石市立西部市民会館(明石市魚住町中尾702-3)、魚住駅南口より徒歩5分

・講演1 奥村 弘氏(兵庫県立歴史博物館館長)
「明石市史編さんの意義と今後の展望について」

・講演2 春成 秀爾氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)
「明石の考古学」

・シンポジウム 「新修明石市史刊行にあたって」

パネラー：奥村 弘氏、春成秀爾氏、森本 眞一氏(兵庫地理学協会会員)、
吉岡 保氏(神戸史学会会員)

コーディネーター：大国 正美氏(神戸深江生活文化史料館館長)

入場無料
申し込み不要
(定員 450名)

問い合わせ先

明石市市民生活局歴史文化財担当

兵庫県明石市上ノ丸2丁目13番1号 明石市立文化博物館1階

TEL.078-918-5629 FAX.078-918-5633

E-mail : rekishi-bunkazai@city.akashi.lg.jp